

国民健康保険に係る赤字削減・解消計画書

(平成28年度決算の赤字に基づく計画)

都道府県の基本方針								赤字削減・解消のための具体的取組内容				
法定外一般会計繰入金等の削減・解消のための取組 ・ 赤字削減・解消計画書は、市町村が発生要因の分析を行った上で、県との協議を経て策定し、収納率の向上、健康づくりや重症化予防による医療費適正化の取組、適正な保険税率の設定等により、削減・解消を図ります。 ・ 県は、計画の進捗に課題のある市町村に対し、現状確認や助言などを行うことにより支援します。 (「埼玉県国民健康保険運営方針(第3期)」より)								① 医療費適正化の取組(データヘルスの推進、特定健康診査受診率・特定保健指導実施率の向上、ジェネリック医薬品の使用促進、糖尿病性腎症重症化予防対策事業の実施、健康長寿埼玉プロジェクトの推進、適正受診・適正投薬(残薬管理)を促す取組) ② 収納率向上対策(口座振替納付の促進(原則化の推進等)、文書・電話等による催告の強化、預金等債権を中心とした差押えの実施、納税緩和措置(滞納処分の執行停止)の適正な実施) ③ 適正な保険税の設定 ④ 特定財源の確保(保険者努力支援制度等)				
保険者名 (市町村)	赤字額	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	第7年次	第8年次	第9年次	市町村の主な取組内容
		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
川越市	1,100,000 千円	赤字削減 予定額	15,179 千円	352,796 千円	166,106 千円	362,521 千円	△ 1,066,602 千円	280,000 千円	330,000 千円	330,000 千円	330,000 千円	①健康経営及び医療費適正化対策 ②保険税設定の見直し ③収納率向上対策
熊谷市	530,006 千円	赤字削減 予定額	108,737 千円	134,436 千円	152,509 千円	87,028 千円	△ 439,749 千円	162,348 千円	162,348 千円	162,349 千円		①医療費適正化の取組 ②収納率向上対策 ③特定財源の確保(保険者努力支援制度等) ④適正な保険税の設定
川口市	2,164,093 千円	赤字削減 予定額	1,138,558 千円	919,430 千円	106,105 千円	△ 500,000 千円	300,000 千円	200,000 千円				①現年度分収納率を向上 ②決算剰余金の活用 ③医療費適正化、徴収対策等の取組による支援金の確保 ④賦課限度額の引上げ
行田市	52,995 千円	赤字削減 予定額	9,430 千円	10,511 千円	2,849 千円	5,547 千円	△ 323,342 千円	8,800 千円	113,067 千円	113,067 千円	113,066 千円	①収納率向上対策 ②医療費適正化の取組 ③適正な保険税の設定
秩父市	181,514 千円	赤字削減 予定額	64,444 千円	8,944 千円	33,269 千円	△ 50,569 千円	△ 60,609 千円	45,297 千円	59,256 千円	79,071 千円	2,411 千円	①税率改正(計画初年度、第6年次、第8年次) ②収納率向上や保険者努力支援制度による収入確保 ③事業の見直し、医療費適正化による歳出削減
所沢市	945,000 千円	赤字削減 予定額	365,000 千円	95,000 千円	55,000 千円	205,000 千円	55,000 千円	170,000 千円				①税率改正、賦課限度額引上げ ②現年分と滞納繰越分の収納率向上 ③ジェネリック医薬品利用率の向上 ④保険者努力支援制度による交付金の確保
加須市	513,991 千円	赤字削減 予定額	84,312 千円	136,110 千円	122,524 千円	168,256 千円	△ 416,319 千円	20,000 千円	133,000 千円	133,000 千円	133,108 千円	①適正な保険税率の設定のため、毎年度税率を見直し、賦課限度額を早期に法定額に設定 ②現年課税分の収納率向上 ③データヘルス計画に基づく、効果的・効率的な保健事業の実施 ④保険者努力支援制度等の交付金の確保

保険者名 (市町村)	赤字額	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	第7年次	第8年次	第9年次	市町村の主な取組内容
		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
春日部市	1,429,801 千円	赤字削減 予定額	1,014,477 千円	95,324 千円	80,000 千円	80,000 千円	80,000 千円	80,000 千円				歳入：国保税率を県が示す標準保険税率と同水準にするための検討・改定を行う。 歳出：保健事業の推進により医療費の適正化を図る。
狭山市	379,937 千円	赤字削減 予定額	90,808 千円	56,750 千円	60,307 千円	57,986 千円	△ 89,095 千円	133,986 千円	35,872 千円	3,149 千円	30,174 千円	①税率改定の実施 ②ジェネリック医薬品の利用促進等による医療費適正化 ③口座振替の促進などによる収納率の向上
深谷市	25,563 千円	赤字削減 予定額	△ 129,535 千円	△ 132,338 千円	238,112 千円	△ 535,142 千円	534,607 千円	△ 140,528 千円	63,462 千円	63,462 千円	63,463 千円	①税率改定の実施 ②医療費適正化の取組（糖尿病性腎症重症化予防対策事業、ジェネリック医薬品の使用促進） ③収納率の向上 ④保険者努力支援制度等の特定財源の確保
上尾市	685,838 千円	赤字削減 予定額	138,979 千円	43,663 千円	57,485 千円	54,193 千円	△ 53,491 千円	5,000 千円	217,504 千円	5,000 千円	217,505 千円	①適正な保険税の設定（段階的な税率引上げ） ②口座振替原則化等の収納率向上対策 ③医療費の適正化による医療費の削減 ④保険者努力支援制度等の特定財源の確保
草加市	776,804 千円	赤字削減 予定額	0 千円	57,483 千円	143,900 千円	0 千円	143,900 千円	0 千円				①ジェネリック医薬品の使用促進等、医療費適正化に努める。 ②口座振替の推進等、収納率向上に努める ③歳出とのバランスのとれた歳入とするため、税制の見直しを進める。急激な負担増を招かないよう、平成40年度を目途に赤字解消を進める。
越谷市	1,282,885 千円	赤字削減 予定額	258,151 千円	390,939 千円	△ 114,902 千円	△ 139,540 千円	95,237 千円	152,000 千円				①保健事業の推進、医療費適正化 ②収納率の向上 ③適正な保険税率の検討（R1、R4に税率改正） ※赤字削減に至らない場合はR6、R8年度の2年毎に保険税率を見直しR8までに解消する。
蕨市	802,203 千円	赤字削減 予定額	359,322 千円	△ 242,447 千円	450,341 千円	△ 156,255 千円	226,364 千円	△ 162,892 千円	191,714 千円	△ 62,298 千円	198,354 千円	①医療費適正化事業、特定健診・特定保健指導の受診（実施）率向上対策の実施 ②保険税率、賦課限度額の見直し ③口座振替推進など収納率向上の取組 ・法定外繰入れの解消は令和8年度を予定しているが、今後の社会経済情勢や市民生活の影響に配慮し、柔軟に見直しを行っていく。
戸田市	1,563,405 千円	赤字削減 予定額	276,096 千円	362,945 千円	668,159 千円	△ 109,599 千円	△ 77,074 千円	442,878 千円				①適正な税率の設定（賦課限度額の法定限度額への引上げを含む） ②特定健康診査の受診率の向上による医療費の抑制 ③収納率の向上
入間市	0 千円	赤字削減 予定額	0 千円									平成29年度決算状況及び平成30年度の税率改正の効果額により、赤字は解消される見込み。
朝霞市	510,000 千円	赤字削減 予定率	170,000 千円	0 千円	40,000 千円	149,615 千円	150,385 千円					①保険税率等の見直し ②収納率向上対策 ③保健事業の実施による医療費適正化対策 ④低所得者や生活困窮者への各種支援 ※令和4年度当初予算で赤字額を0円とする計画
志木市	194,947 千円	赤字削減 予定額	194,947 千円	0 千円	0 千円	△ 73,839 千円	△ 159,863 千円	53,702 千円	60,000 千円	60,000 千円	60,000 千円	平成30年度は基金繰入金より充当し、決算補填目的の法定外繰入を実施していない。平成31年度に税率改正を実施。 ①PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施やジェネリック医薬品の使用促進等による医療費の適正化 ②口座振替の原則化の推進等による収納率の向上 ③適正な税率の検討
和光市	450,000 千円	赤字削減 予定額	200,000 千円	0 千円	0 千円	150,000 千円	0 千円	0 千円				「第2期和光市国民健康保険事業計画（令和3年度～令和5年度）」に定めた4つの基本方針に基づき安定的な国保運営を目指す。 令和6年度には赤字（法定外繰入金）の解消を目指す。

